

# きっかけはバレーボール! 人に活かされ スポーツトレーナーに!

Revive (リヴァイブ) 院長 佐藤 洋大

創業年月/令和元年8月  
所在地/弘前市高田2-2-3 シティビルD号  
TEL/0172-55-8335 E-Mail/yota1102@gmail.com



## ■ 青森を離れる前の生活は?

すべてのきっかけは中学校の頃から始めたバレーボール。担任であり部活の顧問でもあった先生から指導を受けたおかげで、バレーボールでは名門の弘前の高校にまで入学することができました。しかし早々にレベルの違いに気づき、選手からプレイングマネージャーに。練習の補助、ベンチスコア付け、様々なサポートをする役割でしたが、もともと社交的でちょっと気を遣う性格の私にはピッタリだったのかもしれませんが、そんなある日、セッターだった選手が怪我に。急遽代役が回ってきた私もなんと手首を負傷し治療へ。遅い時間でも親身に時間をかけて治療していただい



た接骨院の先生の対応に感動し、スポーツトレーナーへの夢が開花しました。

## ■ 青森を離れた理由は? どこで暮らしていましたか?

高校卒業後はスポーツトレーナーになると決めていたため、迷うことなく東京の専門の会社に入社。ただ、本当のトレーナーになるためには国家資格が必要になるので、3年間働きながら専門学校に通い必死に勉強しました。結果、合格!会社の協力があったことには今でも感謝しています。

## ■ 青森に戻るきっかけ、経緯は?

-スポーツトレーナーとして地元で起業したい!-  
ずっと夢だったその思いに妻も共感してくれました。起業するにあたりネットを調べたところ、青森県主催のあもりUIJターン創業相談会が有楽町であり参加。「いざ地元へ!」という思いで15年間働いてきた東京を離れました。

## ■ 創業支援拠点を活用して よかったことは?

採算を考慮した上で、学生時代を過ごした弘前で起業を決意。帰青してまず向かったのはひろさきビジネス支援センターでした。地元の銀行との付き合いもない私に親身になっての資金相談や、店舗物件の紹介など、ゼロからのスタートの中で様々な相談・支援をしていただきました。おかげで帰って来てからたった3か月でオープンできました。

## ■ 現在の活動は?

創業当初から、母校とのパイプがあり、OBやバレーボール関係者が宣伝や紹介をしてくれたため、スポーツ関係全体に広まっていきました。これからは「人に活かされている」という感謝の思いで、地域のみなさまの体のケアに関することはしっかりとやっていきたいと考えています。

## ■ これからの夢や目標は?

現在、美容師として頑張っている妻と一緒にのお店をやりたいですね。スポーツトレーナーと美容室。実は創業のころからずっと考えてはいたんですけどね(笑)。あと、まだ早い話ですが息子と娘には私の経験上、バレーボールをやってほしいですね(笑)

## ■ 青森の好きなところ、魅力は?

妻は長崎出身なのですが、「青森の人はやさしい人が多い」とよく話します。私自身も一度東京に出てみて改めてそう感じています。みなさんも



一度青森から出てみる機会があればきっと気づくことなのかもしれませんね。



## ■ 青森での「UIJターン創業」を考えて いる方へメッセージをお願いします!

地元で一からの起業となると覚悟があることかとは思いますが、まずは人とならぬ努力をしてみることや、人間関係を大事にすることが、チャンスに結び付くことになると思います。頑張ってください。

佐藤さんは、事業に対する経験・知識が豊富だという印象でした。こちらのアドバイスも真剣に聞いて頂きレスポンスも早かったので、スピーディーな開業準備ができたと思います。今後の活躍が楽しみです。

石川IM

担当IM (イノベーション  
マネージャー)  
からひとつ

